

文化財建造物等を活用した地域活性化事業 (26年度予算額 1,344百万円) 27年度予定額 1,100百万円

文化財建造物及び伝統的建造物群の公開活用を促進するため、保存活用計画の策定と便益設備整備や安全性確保対策等の取組を支援し、文化財建造物等を活用した魅力あるまちづくりを推進する。

重要文化財等建造物整備事業



上芳我家住宅主屋における展示設備



上芳我家住宅土蔵における休憩設備

(公開活用の例)

主屋ほか9棟が重要文化財に指定されている「上芳我家(かみはがけ)住宅」では、展示設備や案内板を整備するとともに、来訪者が敷地内でゆっくりと楽しめるように休憩設備を整備しており、同住宅が所在する内子町八日市護国伝統的建造物群保存地区(愛媛県)の核となる公開施設となっている。

重要伝統的建造物群保存地区公開活用・耐震事業



公開活用整備の施工例



耐震による安全性確保対策の例

(公開活用の例)

三好市東祖谷山村落合伝統的建造物群保存地区では、空屋となった茅葺民家を、修理・整備して、宿泊施設として活用。特に、都会人に人気を博している。

(耐震の例)

香取市佐原伝統的建造物群保存地区では、建物の耐震性能を向上させるために、土台下をコンクリート基礎で強化している。